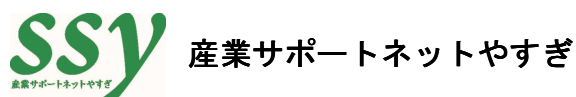


安来市「事業承継に関するアンケート調査結果」

【目次】

| | |
|--------------------|----|
| ◎調査の概要..... | 2 |
| ◎アンケート結果から..... | 3 |
| ◎集計結果..... | 4 |
| ◎事業承継アンケート調査票..... | 17 |



平成30年5月

◎調査の概要

安来市内中小企業等の経営者における事業承継の意向を調査し、ニーズに応じた支援を検討するための基礎資料とすることを目的とする。

□実施方法について

1. 調査対象

安来商工会議所、安来市商工会の会員及び認定農業者 998件

2. 調査方法・時期

調査方法 郵送による

有効回答数 373件（回収率37.3%）

3. 調査期間

発送日 平成29年 9月13日

回収期限 平成29年10月20日

4. 実施主体

産業サポートネットやすぎ

なお、本調査実施及び報告書の作成にあたっては、

日本大学経済学部教授 小巻 泰之 氏より助言・協力を受けたものである。

◎アンケート結果から

事業承継アンケートについては、全国各地で実施されており共通している問題として経営者の高齢化という要因もあり、自分の代で廃業を予定していると回答する事業者が一定数あることです。今回の安来市域での事業承継アンケート調査結果でも自分の代で精算・廃業を予定している事業者が全体の3割に及んでおり想定以上に厳しい結果となっています。

また、アンケート結果では事業承継に関する相談先について、誰にも相談していないという回答する事業者も多く、事業承継の問題はプライベートな部分についても関係してくるため周囲に知られたくないと気持ちが働き円滑な事業承継を妨げる要因のひとつになっていると推測できます。

休廃業・解散で企業が消滅するということは雇用の場がなくなるなど、地域経済の衰退を加速させる要因にもなるため、産業サポートネットやすぎは地域の産業支援団体として、島根県・島根県事業引継ぎ支援センター等関係機関と密に連携をとり、後継者難による休廃業を防ぎ、今ある企業を存続させることを地域にとっての喫緊の課題として企業の状況把握や職員のスキルアップ、ノウハウの共有に取り組んでいきます。

※なお、産業サポートネットやすぎでは、サポートアドバイザー（専門家）派遣事業のうち、事業承継に関わる案件については、1案件に3回までの助成制度を設けています。

（1回につき上限3万円及び派遣旅費（市の規定に基づく））

☆相談窓口☆

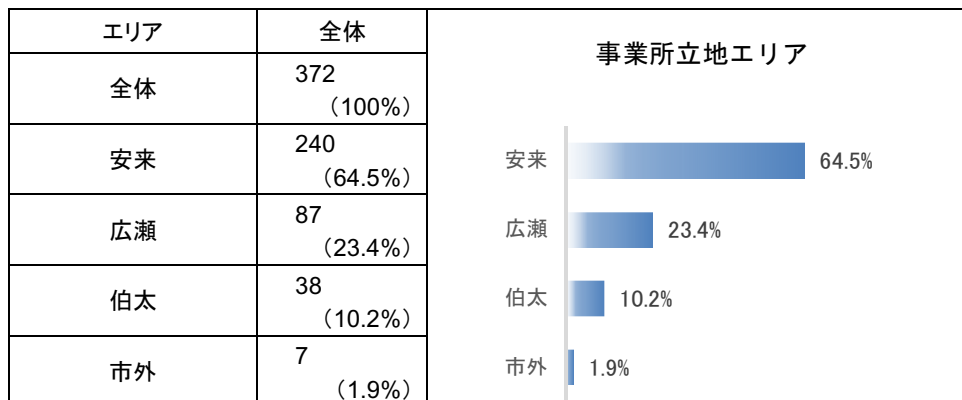
| | | |
|----------------|-----------------|----------------------|
| 産業サポートネットやすぎ | 安来市安来町 878-2 | 0854-23-3105（商工観光課内） |
| 安来商工会議所 | 安来市安来町 878-8 | 0854-22-2380 |
| 安来市商工会 | 安来市広瀬町広瀬 753-40 | 0854-32-2155 |
| 島根県事業引継ぎ支援センター | 松江市母衣町 55-4 | 0852-33-7501 |

◎集計結果

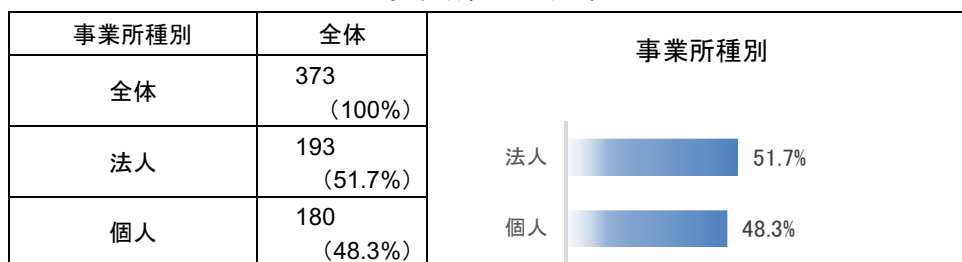
1. 事業所の概要及び経営者について

(1) 事業所の概要

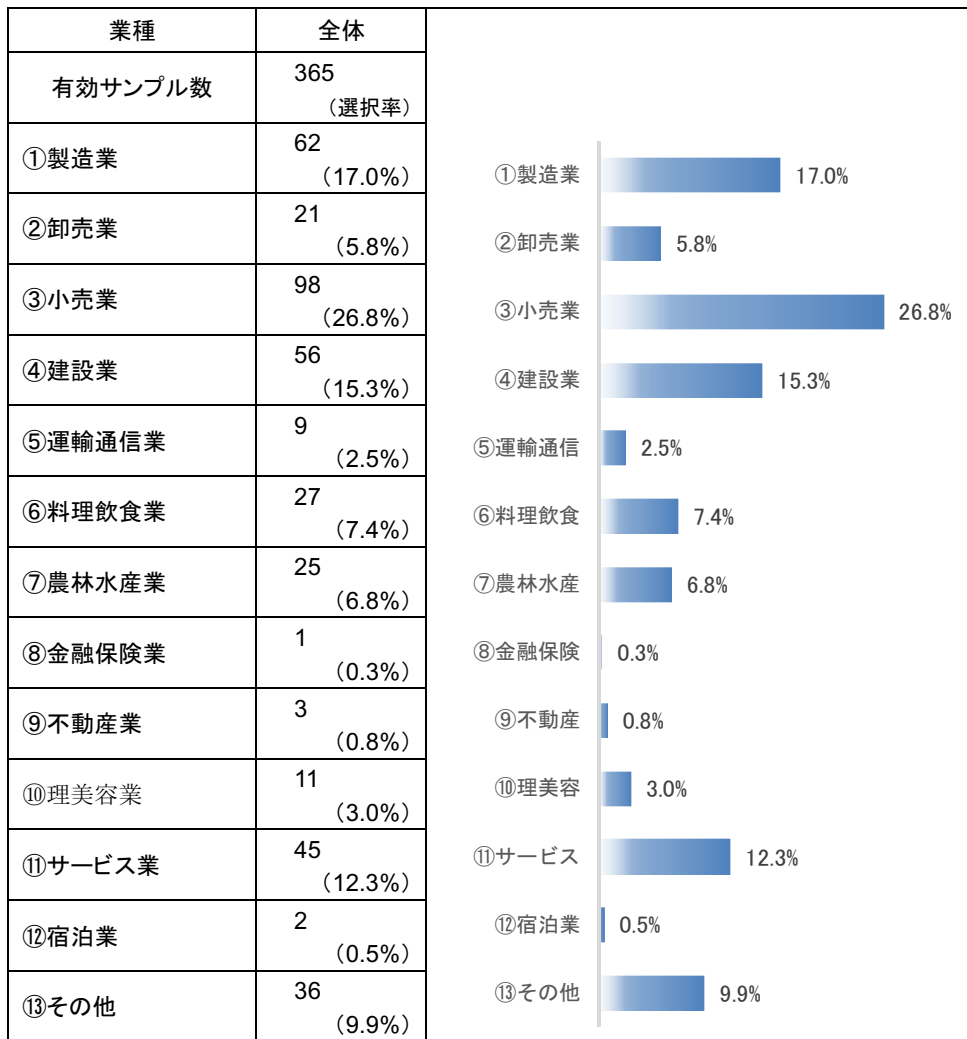
事業所の立地エリア



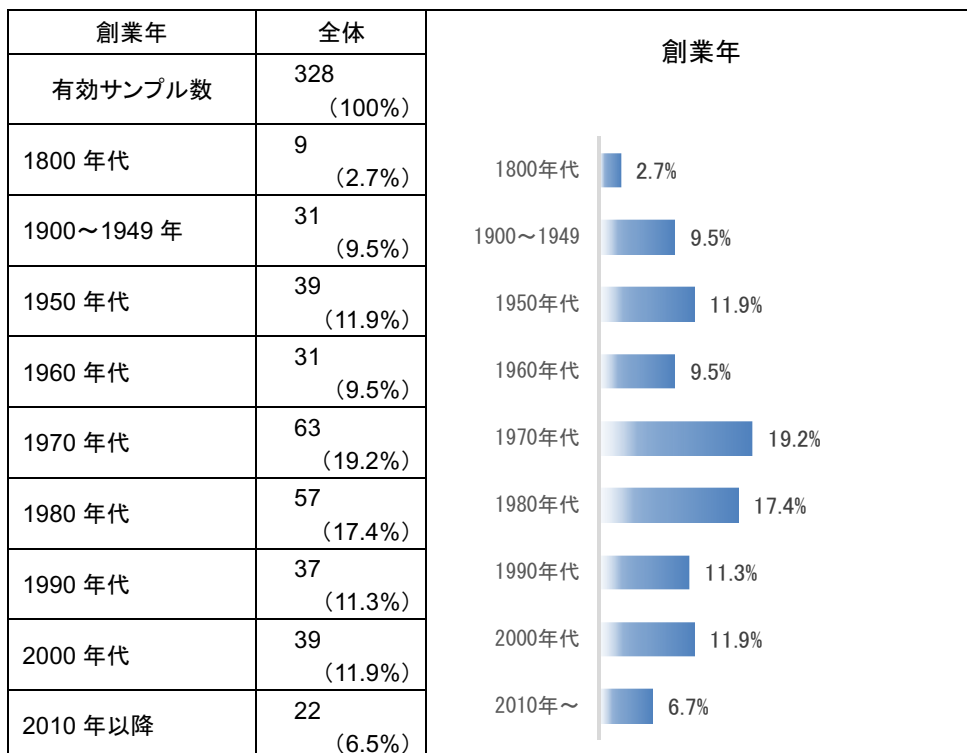
事業所種別の分布



事業主の業種分布



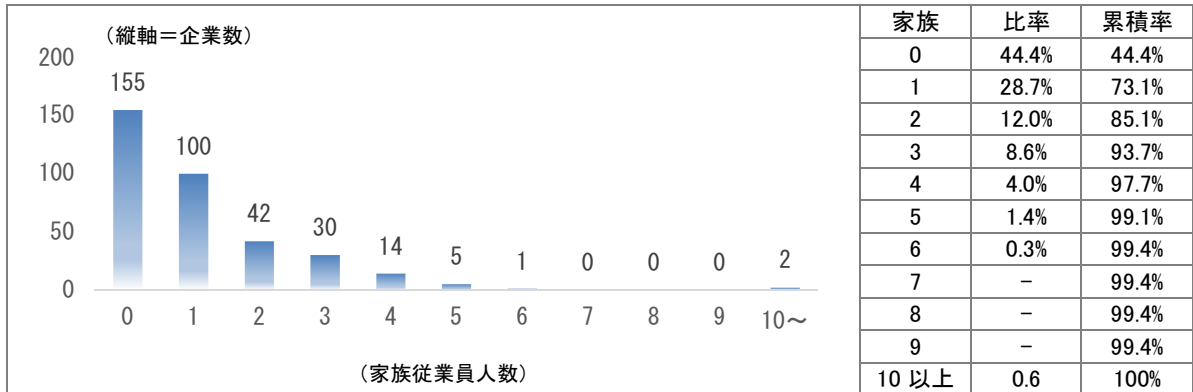
創業年の分布



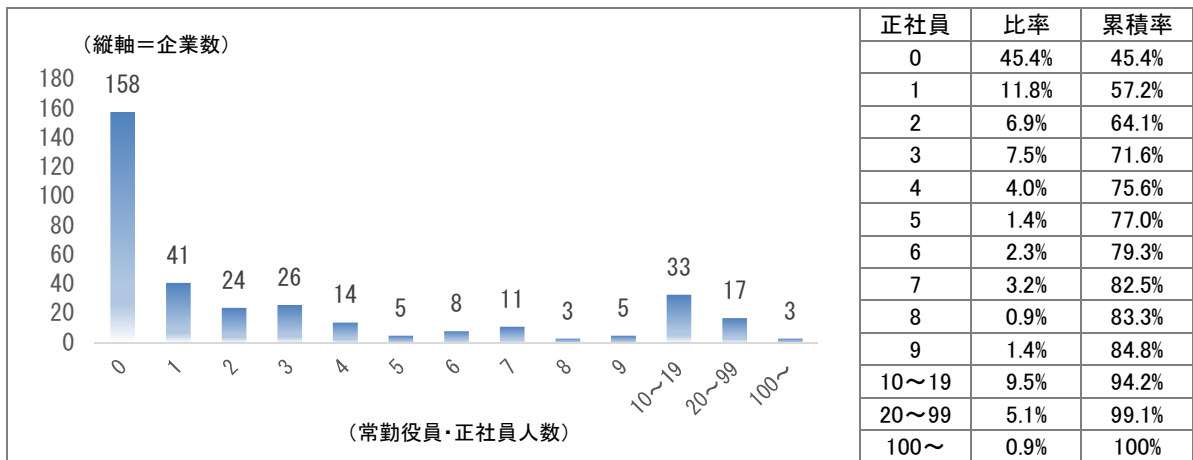
従業員数（記述統計量）

| 従業員 | 有効サンプル数 | 平均人数 | 最小値 | 最大値 |
|-----------|---------|------|-----|-----|
| 家族従業員 | 349 | 1.11 | 0 | 15 |
| 常勤役員・正社員 | 348 | 5.86 | 0 | 160 |
| パート・アルバイト | 346 | 3.48 | 0 | 500 |

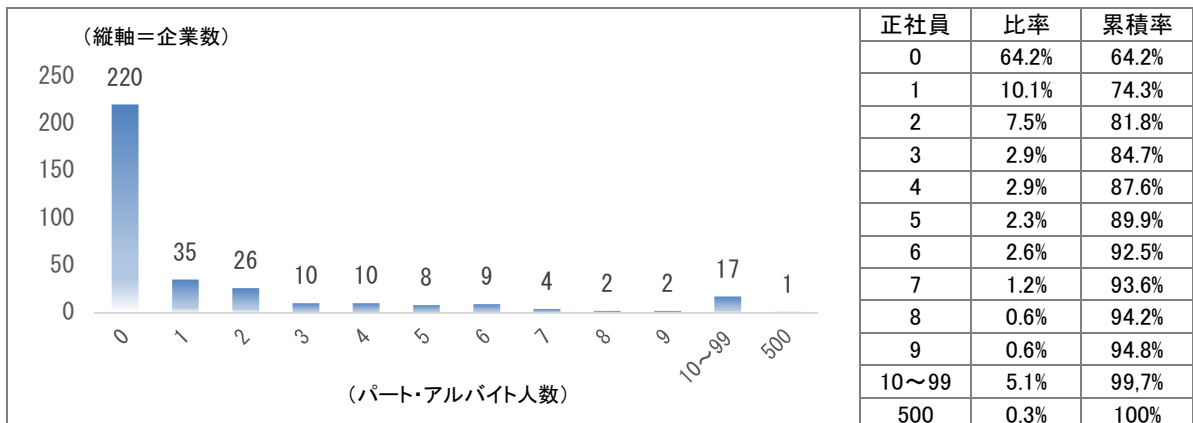
家族従業員数の分布



常勤役員・正社員数の分布



パート・アルバイト数の分布



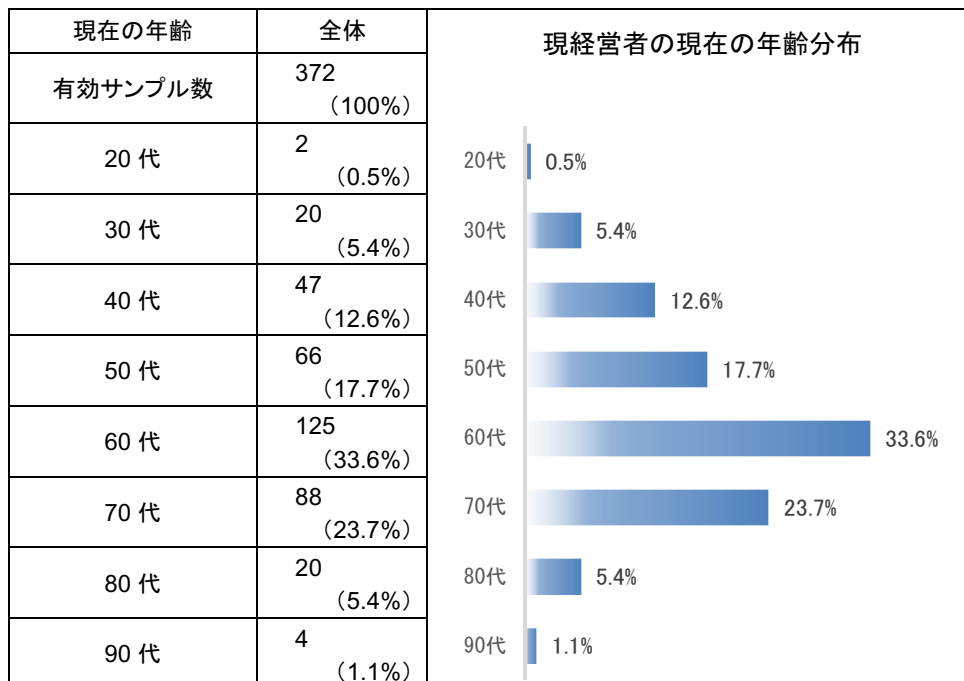
◎現経営者の概要

- ・ 現経営者の平均年齢は 62.2 歳。年齢分布を見ると、60 代が 1 番多く 33.6%であり、次いで 70 代が 23.7%。50 代以上が 81.5%を占めている。
- ・ 先代と現経営者の関係からみれば、家族・親族内の事業承継が 91%を占めている。
- ・ 回答企業の業況については、横ばいなし増加との見方でいえば、売上高は 54%（横ばい 29.5%、増加 24.5%）、利益では 50.7%（横ばい 27.4%、増加 23.3%）と過半を超える企業の業況が良い。

問 2. 経営者ご本人（現経営者）についてお伺いします。

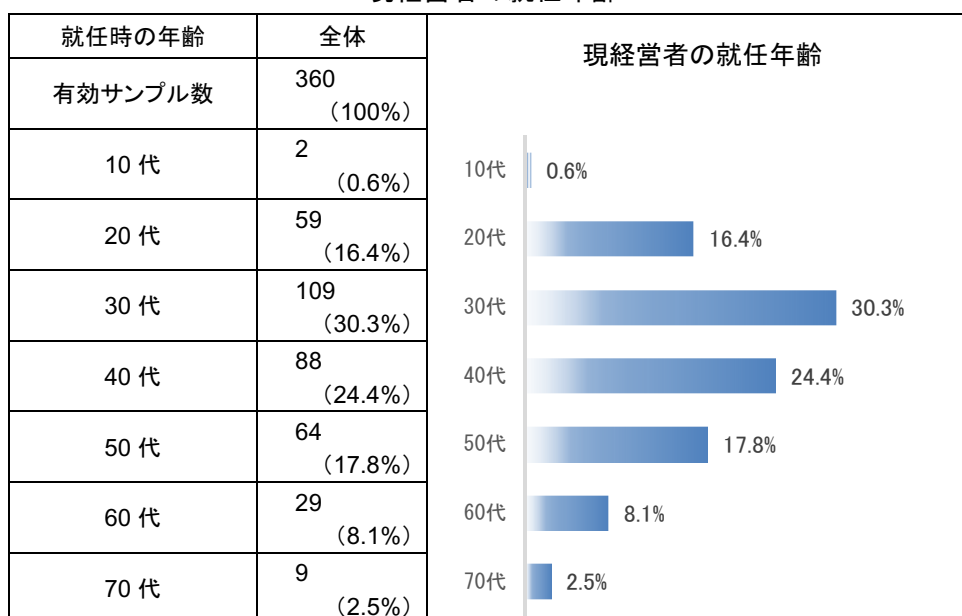
(1) 経営者の現在の年齢（※平成 29 年 9 月 1 日現在の年齢）

現経営者の年齢分布



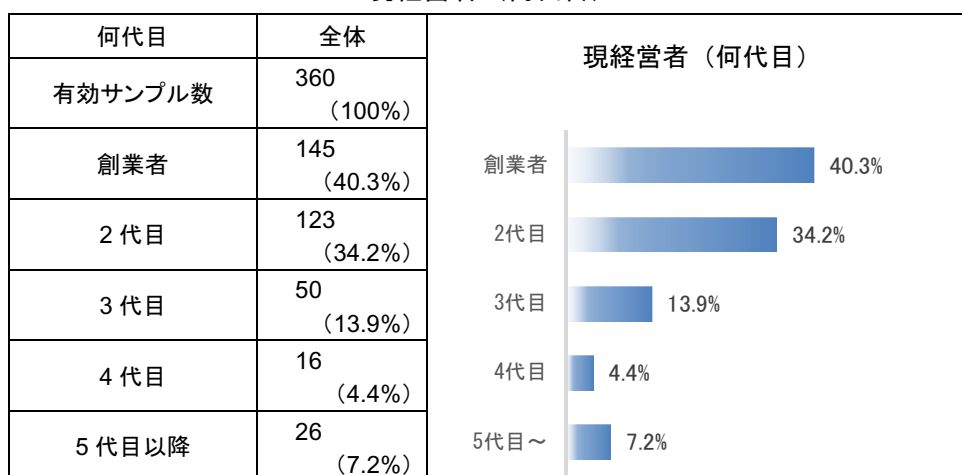
(2) 経営者（代表又は事業主）になられた時の年齢

現経営者の就任年齢



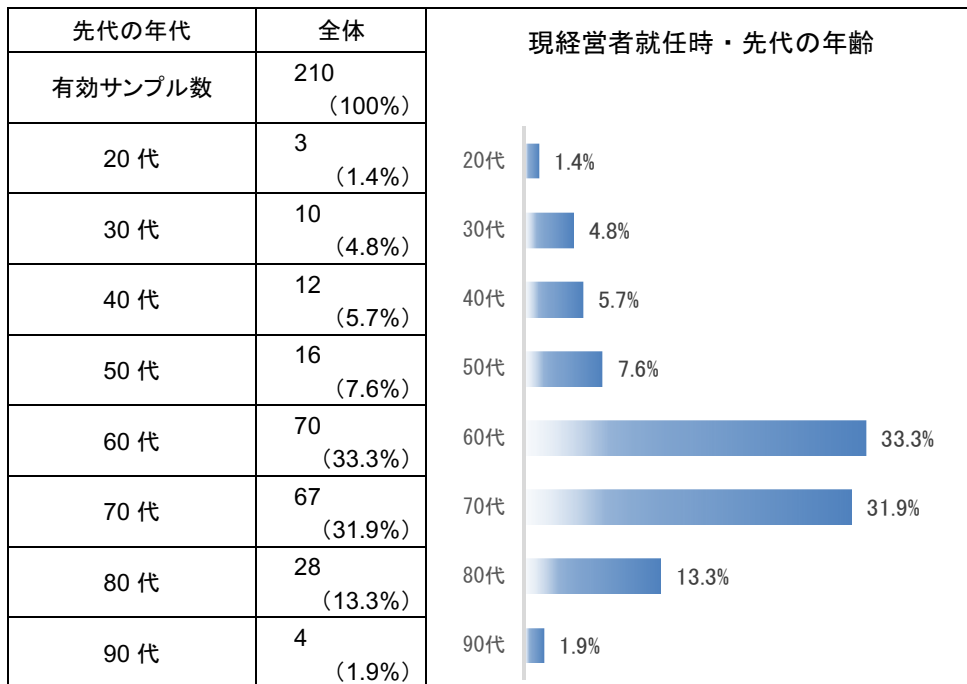
(3) 経営者は何代目にあたりますか。あてはまるものに一つだけ○をつけてください。

現経営者（何代目）



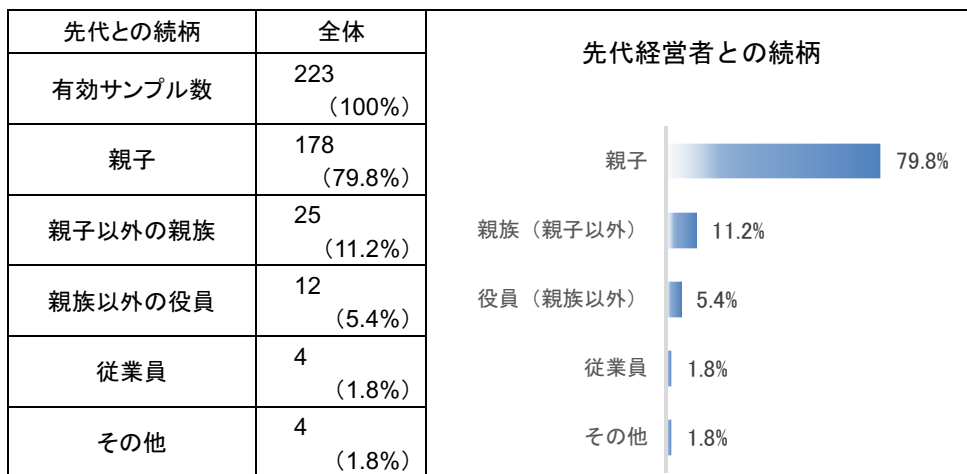
(4) 経営者が代表または事業主になられた時の先代経営者の年齢（※創業者の場合は記入不要）

現経営者就任時・先代の年齢



(5) 経営者から見た先代経営者との続柄（※創業者の場合は記入不要）

先代経営者との続柄



問 3. 業況についてお伺いします。前年と比べてどう変化しましたか。あてはまるものに一つだけ○をつけてください。

経営業況の変化（前年比）

| 経営業況 | 売上高 | 利益 | 経営業況の変化（前年比） | |
|---------|----------------|----------------|--------------|----------------|
| 有効サンプル数 | 359 (100%) | 339 (100%) | | |
| 増加した | 88 (24.5%) | 79 (23.3%) | 増加 | 24.5% 23.3% |
| 変わらない | 106 (29.5%) | 93 (27.4%) | 変化無 | 29.5% 27.4% |
| 減少した | 165 (46.0%) | 167 (49.3%) | 減少 | 46.0% 49.3% |

2. 今後の事業承継の意向について

（概略）

- ・ 約 4 分の 3 の企業は後継者が決定していない。
- ・ 自分の代で廃業すると考えている事業主の 45.7%が、「適当な後継者がいない」と回答している。
- ・ 後継候補者とのコミュニケーションの状況を見ると、半数はコミュニケーションをとろうと試みている、あるいは取れていない状況である。
- ・ 現経営者が、自分の意向に沿った事業引継ぎをしてくれることを望んでいる。

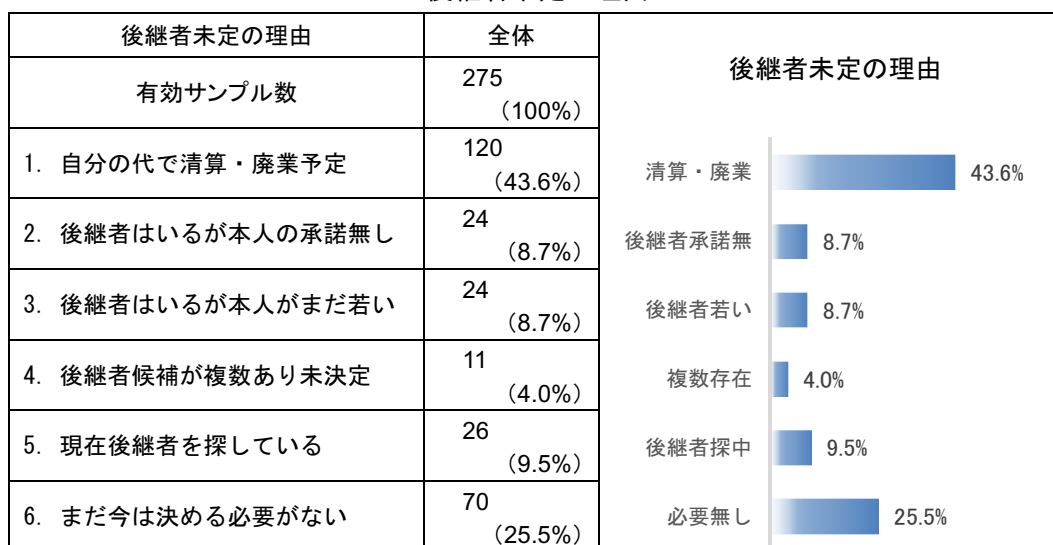
問 4. 後継者はお決まりですか。あてはまるものに一つだけ○をつけてください。

後継者の有無

| 後継者の有無 | 全体 | 後継者の有無 | |
|------------|----------------|--------|-------|
| 全体 | 366 (100%) | | |
| 1. 決まっていない | 278 (76.0%) | 後継者無 | 76.0% |
| 2. 決まっている | 88 (24.0%) | 後継者有 | 24.0% |

問 5. 「問 4」で「1」と回答された方にお伺いします。後継者が決まっていない理由として最もあてはまるものに一つだけ○をつけてください。

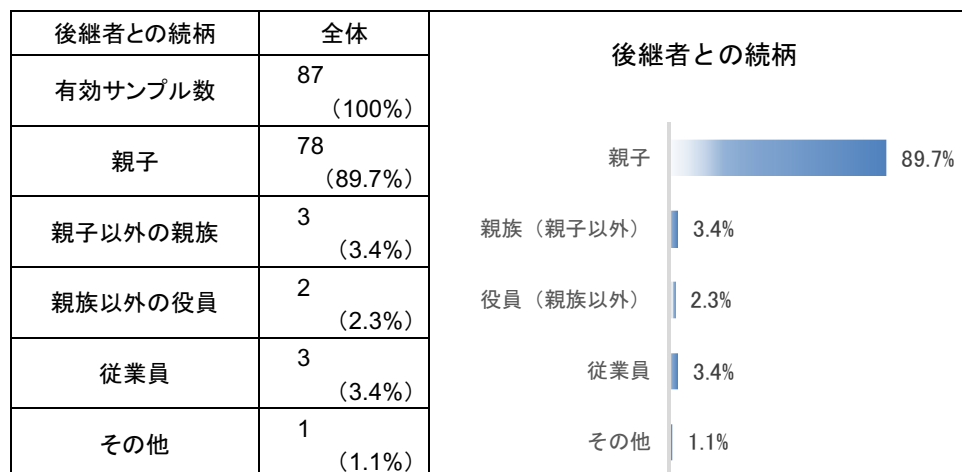
後継者未定の理由



問 6. 「問 4」で「2」と回答された方に、後継者についてお伺いします。

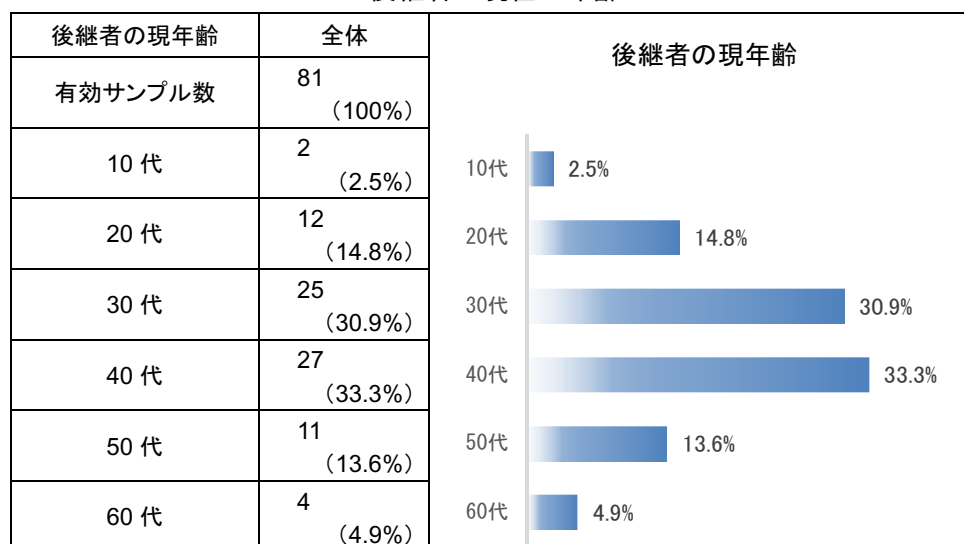
(1) 経営者に決まっている方は、経営者から見てどのようなご関係ですか。あてはまるものに一つだけ○をつけてください。

後継者との続柄



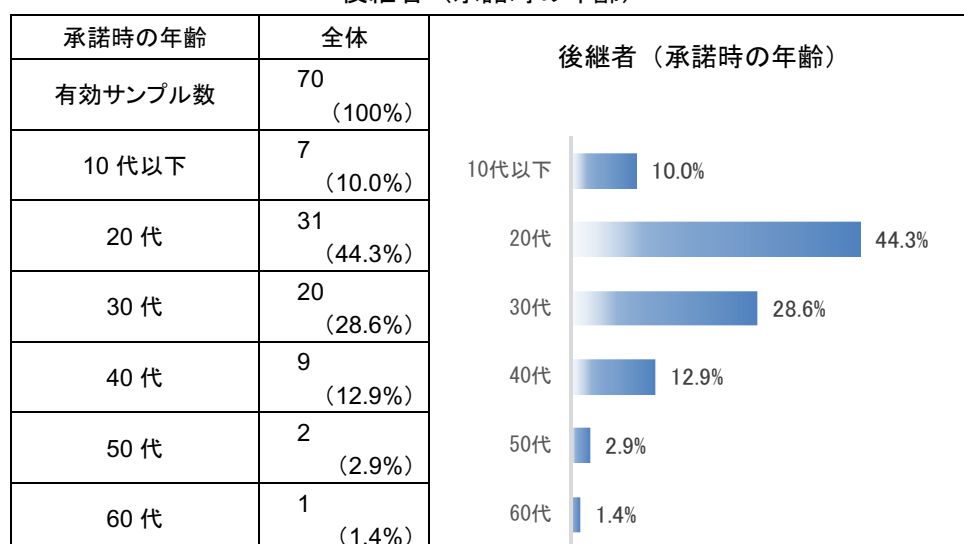
(2) 後継者の現在の年齢（※平成 29 年 9 月 1 日現在の年齢）

後継者の現在の年齢



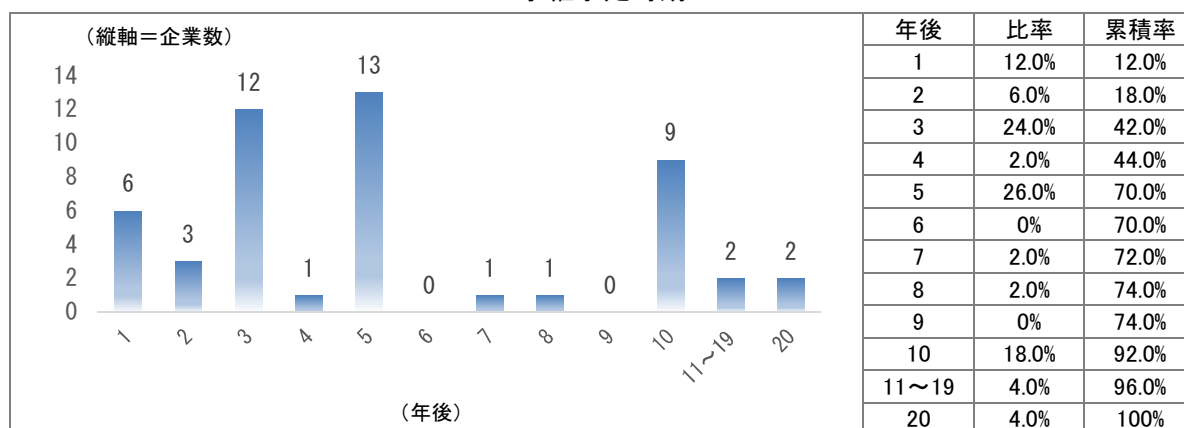
(3) 事業承継を承諾した時の後継者の年齢

後継者（承諾時の年齢）



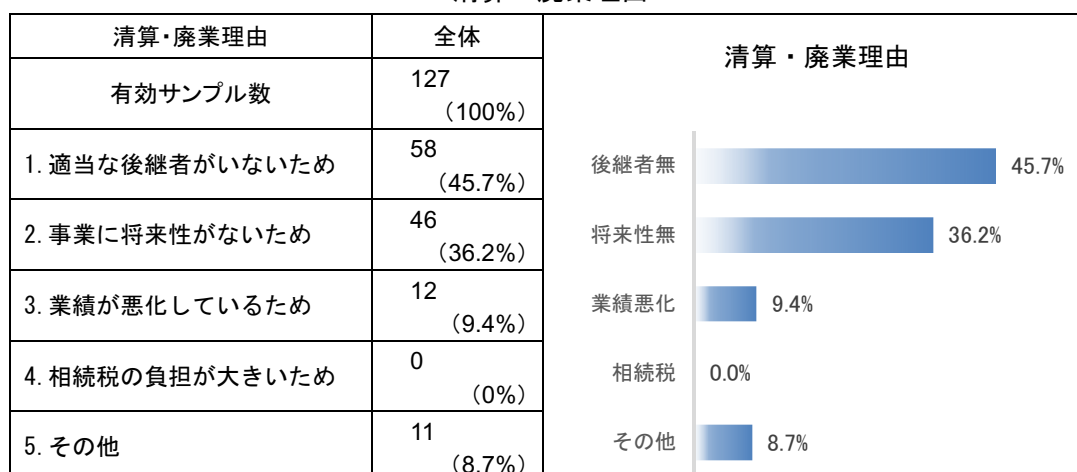
(4) 承継を予定している時期

承継予定時期



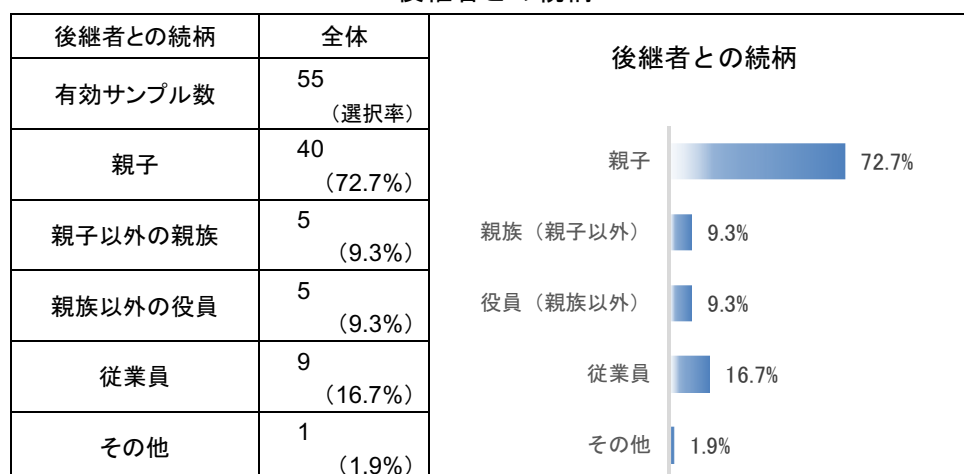
問 7. 「問 5」で「1」と回答した方にお伺いします。自分の代で事業をやめる理由について、最もあてはまるものに一つだけ○をつけてください。

清算・廃業理由



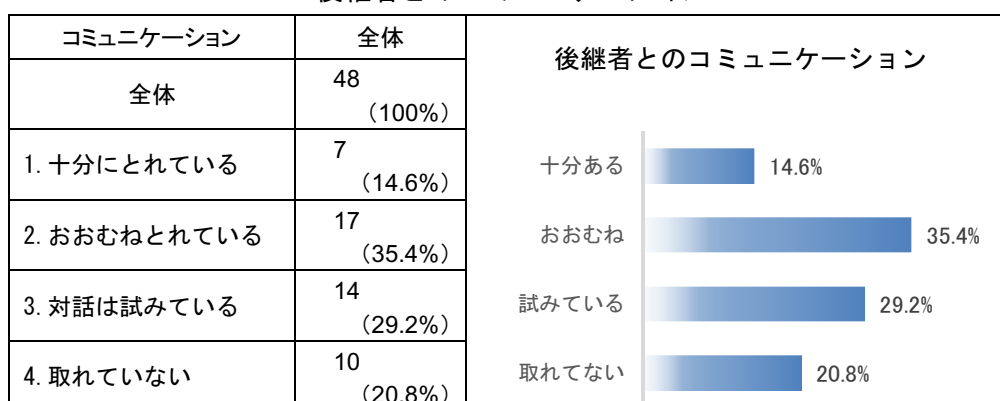
問 8. 「問 5」で「2」「3」「4」と回答された方にお伺いします。事業継承したい人は、経営者から見てどのようなご関係ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

後継者との続柄



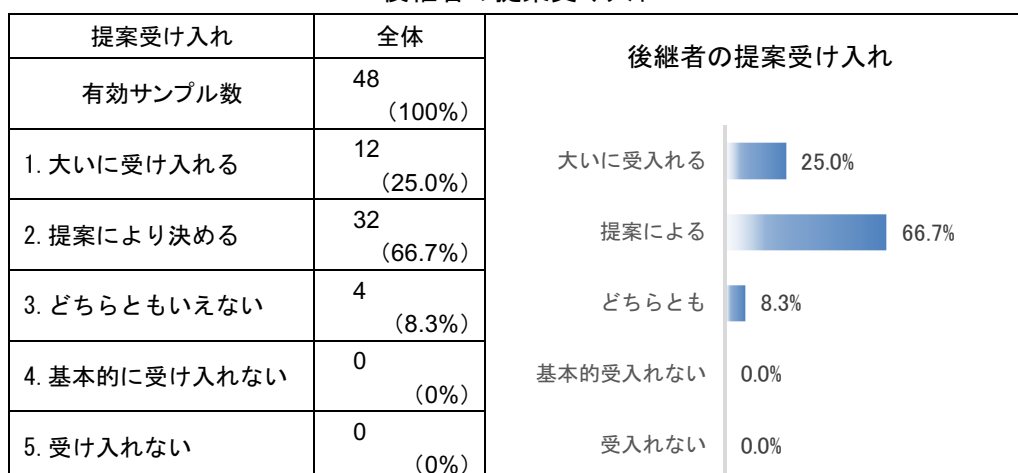
問 9. 「問 5」で「2」「3」「4」と回答された方にお伺いします。経営者と後継者（後継予定者）の間でどの程度コミュニケーションをとっていますか？あてはまるものに一つだけ○をつけてください。

後継者とのコミュニケーション



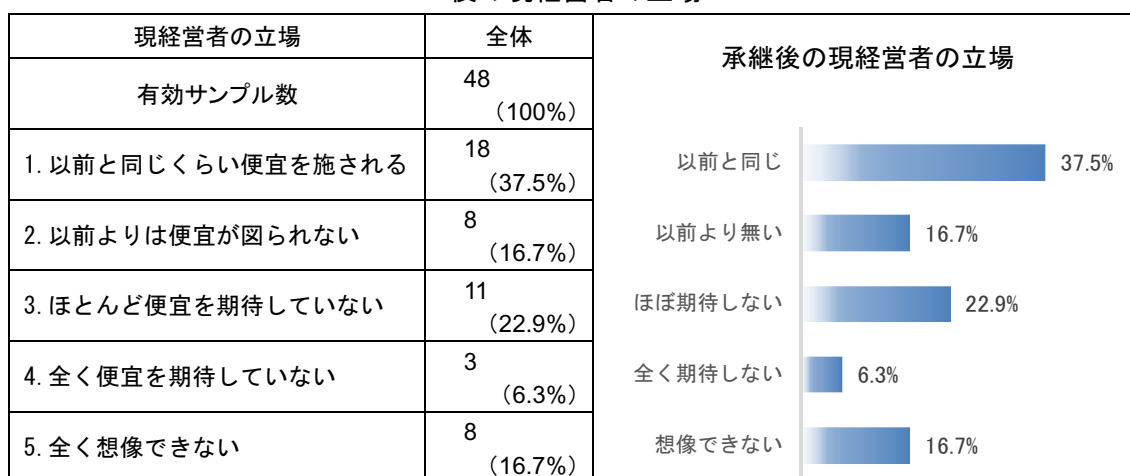
問 10. 「問 5」で「2」「3」「4」と回答された方にお伺いします。後継者又は後継候補者から、今後の経営方針などについて提案がある場合、どの程度その件を受け入れますか。あてはまるものの一つだけ○をつけてください。

後継者の提案受け入れ



問 11. 「問 5」で「2」「3」「4」と回答された方にお伺いします。後継者（後継予定者）が事業を承継した後、現経営者の立場はどのようになるとお考えですか？あてはまるもの一つだけ○をつけてください。

後の現経営者の立場

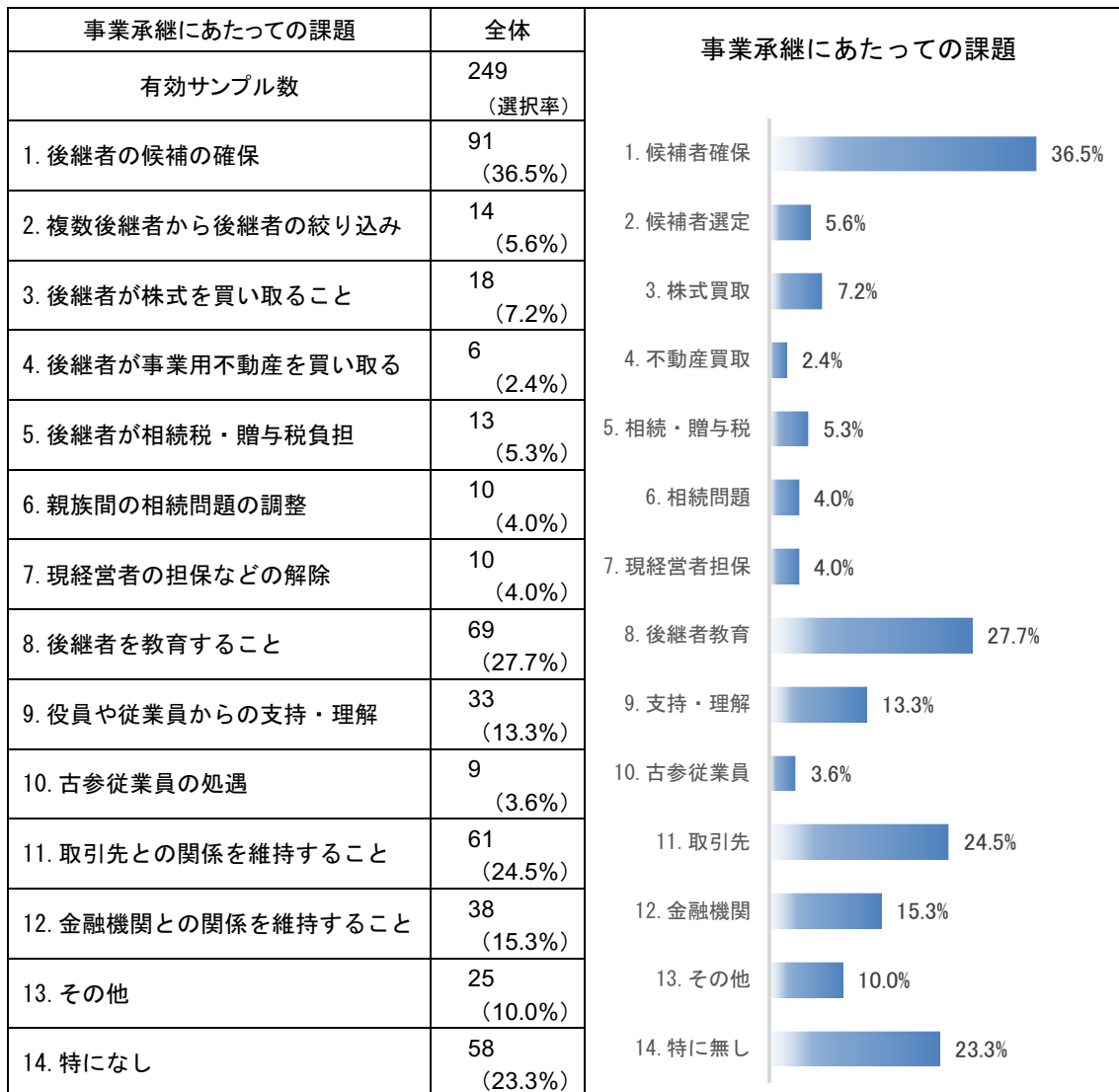


(概略)

- ・ 事業承継の課題は、「後継者の候補を確保すること」はもちろんであるが、「後継者を教育すること (27.7%)」、「取引先との関係を維持すること (24.5%)」であるとしている。
- ・ 事業承継に関する相談先としては、「税理士・会計士」が1番多い。
- ・ 法人企業ほど「税理士・会計士」に相談する比率が高く、個人ほど「相談する必要なし」や「商工会」が重要となっている。

問 12. 事業承継にあたって課題になりそうなことは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

事業承継にあたっての課題



問 13. 事業承継に関して、現在は主にどなたと相談していますか。また、これから主にどなたと相談したいと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

事業承継に関する相談先

| 事業承継に関する相談先 | 全体 | 事業承継に関する相談先 |
|-----------------|---------------|----------------------|
| 有効サンプル数 | 277 (選択率) | |
| 1. 税理士・会計士 | 68 (24.5%) | 1. 税理士(会計士) 24.5% |
| 2. 弁護士 | 1 (0.4%) | 2. 弁護士 0.4% |
| 3. 取引先・同業者 | 26 (9.4%) | 3. 取引先(同業者) 9.4% |
| 4. 親族 | 60 (21.7%) | 4. 親族 21.7% |
| 5. 金融機関 | 23 (8.3%) | 5. 金融機関 8.3% |
| 6. 島根県 | 3 (1.1%) | 6. 島根県 1.1% |
| 7. 市役所 | 5 (1.8%) | 7. 市役所 1.8% |
| 8. 商工会議所 | 18 (6.5%) | 8. 商工会議所 6.5% |
| 9. 商工会 | 24 (8.7%) | 9. 商工会 8.7% |
| 10. J A | 4 (1.4%) | 10. JA 1.4% |
| 11. 事業承継推進員 | 4 (1.4%) | 11. 事業承継推進員 1.4% |
| 12. 事業引継ぎ支援センター | 2 (0.7%) | 12. 事業引継ぎ支援センター 0.7% |
| 13. その他 | 18 (6.5%) | 13. その他 6.5% |
| 14. 相談相手がわからない | 3 (1.1%) | 14. わからない 1.1% |
| 15. まだ相談していない | 66 (23.8%) | 15. 相談してない 23.8% |
| 16. 相談する必要がない | 63 (22.7%) | 16. 相談必要無 22.7% |

事業承継に関するアンケート調査票

記入上のお願い

1. この調査票は、経営者（代表者または事業主）ご本人がお答えください。
2. ご回答に当たっては、該当するものに○をつけてください。
また、内や（ ）内には数字又は具体的な内容をご記入ください。

1 貴事業所の概要及び経営者について

問1 貴事業所の概要についてお伺いします。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|----------|-----------|------------------------------|------|------|------|------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|--------|------|--|--|--|--|
| 会社名 (又は屋号) | | | | 会社名や屋号がない 個人事業主の方は記入不要です。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業所種別 | 法人 (資本金 円) | | | 個人 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 経営者名 | 役職名 | | 氏名 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 所在地 | 安来市 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電話番号 | 電話 (- -) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 業種 | <table style="width: 100%; font-size: small;"><tr><td>①製造業</td><td>②卸売業</td><td>③小売業</td><td>④建設業</td></tr><tr><td>⑤運輸通信業</td><td>⑥料理飲食業</td><td>⑦農林水産業</td><td>⑧金融保険業</td></tr><tr><td>⑨不動産業</td><td>⑩理美容業</td><td>⑪サービス業</td><td>⑫宿泊業</td></tr><tr><td>⑬その他 ()</td><td colspan="3"></td></tr></table> | | | | ①製造業 | ②卸売業 | ③小売業 | ④建設業 | ⑤運輸通信業 | ⑥料理飲食業 | ⑦農林水産業 | ⑧金融保険業 | ⑨不動産業 | ⑩理美容業 | ⑪サービス業 | ⑫宿泊業 | ⑬その他 () | | | |
| ①製造業 | ②卸売業 | ③小売業 | ④建設業 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤運輸通信業 | ⑥料理飲食業 | ⑦農林水産業 | ⑧金融保険業 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑨不動産業 | ⑩理美容業 | ⑪サービス業 | ⑫宿泊業 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑬その他 () | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 創業年 | 年 (和暦・西暦どちらでも可) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 従業員数 | 家族従業員 | 常勤役員・正社員 | パート・アルバイト | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 人 | 人 | 人 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

問2 経営者ご本人（現経営者）についてお伺いします。

- (1) 経営者の現在の年齢（※平成29年9月1日現在の年齢） → 歳
 - (2) 経営者（代表又は事業主）になられた時の年齢 → 歳
 - (3) 経営者は何代目にあたりますか。あてはまるものに一つだけ○をつけてください。
(創業者 2代目 3代目 4代目 5代目以降)
 - (4) 経営者が代表または事業主になられた時の先代経営者の年齢
(※創業者の場合は記入不要) → 歳
 - (5) 経営者から見た先代経営者との続柄 (※創業者の場合は記入不要)
あてはまるものに一つだけ○をつけてください。また「1」または「2」と回答された方は () 内に続柄をご記入ください。
 - 1 親子 (続柄:)
 - 2 親子以外の親族 (続柄:)
 - 3 親族以外の役員
 - 4 従業員
 - 5 その他 ()
- } ⇒「問3」へ

問3 業況についてお伺いします。前年と比べどう変化しましたか。

あてはまるものに一つだけ○をつけてください。

| | | | |
|-----|--------|---------|--------|
| 売上高 | 1 増加した | 2 変わらない | 3 減少した |
| 利益 | 1 増加した | 2 変わらない | 3 減少した |

2 今後の事業承継の意向について

問4 後継者はお決まりですか。あてはまるものに一つだけ○をつけてください。

- 1 決まっていない ⇒ 「問5」へ
- 2 決まっている（後継者本人が承諾している場合のみ） ⇒ 「問6」へ

問5 「問4」で「1」と回答された方にお伺いします。

後継者が決まっていない理由として最もあてはまるものに一つだけ○をつけてください。

- 1 自分の代で精算・廃業するつもりである ⇒ 「問7」へ
- 2 後継者にしたい人はいるが、本人が承諾していない ⇒ 「問8」へ
- 3 後継者にしたい人はいるが、本人がまだ若い ⇒ 「問8」へ
- 4 後継者の候補が複数おり、まだ決めかねている ⇒ 「問8」へ
- 5 現在、後継者を探している ⇒ 「問12」へ
- 6 まだ今は決める必要がない ⇒ 「問14」へ

問6 「問4」で「2」と回答された方に、後継者についてお伺いします。

(1) 経営者に決まっている方は、経営者から見てどのようなご関係ですか。あてはまるものに一つだけ○をつけてください。また、「1」または「2」と回答された方は（ ）内に続柄をご記入ください。

- 1 親子（続柄： ）
- 2 親子以外の親族（続柄： ）
- 3 親族以外の役員
- 4 従業員
- 5 その他（ ）

(2) 後継者の現在の年齢（※平成29年9月1日現在の年齢） → 歳

(3) 承継を承諾した時の後継者の年齢 → 歳

(4) 承継を予定している次期 → およそ 年後

⇒ 「問12」へ

問7 「問5」で「1」と回答された方にお伺いします。

自分の代で事業をやめる理由について、最もあてはまるものに一つだけ○をつけてください。

- 1 適当な後継者がいないため
 - 2 事業に将来性がないため
 - 3 業績が悪化しているため
 - 4 相続税の負担が大きい
 - 5 その他 ()
- ⇒ 「問12」へ

問8 「問5」で「2」「3」「4」と回答された方にお伺いします。

事業承継したい人は、経営者から見てどのようなご関係ですか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。また、「1」または「2」と回答された方は()内に続柄をご記入ください。

- 1 親子 (続柄:)
 - 2 親子以外の親族 (続柄:)
 - 3 親族以外の役員
 - 4 従業員
 - 5 その他 ()
- ⇒ 「問9」へ

問9 「問5」で「2」「3」「4」と回答された方にお伺いします。

経営者と後継者(後継予定者)の間でどの程度コミュニケーションをとっていますか?あてはまるものに一つだけ○をつけてください。

- 1 十分にとれている
 - 2 おおむねとれている
 - 3 対話は試みている
 - 4 取れていない
- ⇒ 「問10」へ

問10 「問5」で「2」「3」「4」と回答された方にお伺いします。

後継者又は後継候補者から、今後の経営方針などについて提案がある場合、どの程度その意見を受け入れますか。あてはまるものに一つだけ○をつけてください。

- 1 大いに受け入れる
 - 2 提案によって受け入れるかどうか決める
 - 3 どちらともいえない
 - 4 基本的には受け入れない
 - 5 受け入れない
- ⇒ 「問11」へ

問11 「問5」で「2」「3」「4」と回答された方にお伺いします。

今後ご自身の立場はどのようになるとお考えですか?

あてはまるもの一つだけ○をつけてください。

- 1 先代経営者として、以前と同じくらい便宜を施される
- 2 先代経営者だが、以前よりは便宜が図られない

- 3 先代経営者とはいえ、ほとんど便宜を期待していない
- 4 全く便宜を期待していない
- 5 全く想像できない

⇒「問12」へ

問12 事業承継にあたって課題になりそうなことは何ですか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 後継者の候補を確保すること
- 2 複数の候補者から後継者を絞り込むこと
- 3 後継者が株式を買収すること
- 4 後継者が事業用不動産を買収すること
- 5 後継者が高額な相続税、贈与税を負担すること
- 6 親族間の相続問題を調整すること
- 7 金融機関からの借入に対する現経営者の担保等を解除できないこと
- 8 後継者を教育すること
- 9 役員や従業員からの支持・理解を得ること
- 10 古参従業員の処遇
- 11 取引先との関係を維持すること
- 12 金融機関との関係を維持すること
- 13 その他 ()
- 14 特になし

⇒「問13」へ

問13 事業承継に関して、現在は主にどなたと相談していますか。
 また、これから主にどなたと相談したいと思いませんか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|---------------|-------------|-----------------|
| 1 税理士・会計士 | 2 弁護士 | 3 取引先・同業者 |
| 4 親族・友人 | 5 金融機関 | 6 島根県 |
| 7 市役所 | 8 商工会議所 | 9 商工会 |
| 10 JA | 11 事業承継推進員※ | 12 事業引継ぎ支援センター※ |
| 13 その他 () | | |
| 14 相談相手がわからない | | |
| 15 まだ相談していない | | |
| 16 相談する必要がない | | |

※「事業承継推進員」や「事業引継ぎ支援センター」については、同封しました添書をご覧ください。

⇒「問14」へ

問14 事業承継について、ご意見・ご希望があればご記入ください。